

【農林水産物・食品の広報】 天皇誕生日祝賀レセプションにおける日本産食品等のPR活動 (米国オレゴン州)

開催日： 令和5年2月23日

場 所： オレゴン州ポートランド市内ホテル(ヒルトン・ポートランド)

協力： 富山県、当地日本食シェフ(田村なをこ氏)、生け花インターナショナルポートランド支部

在ポートランド領事事務所

【概要】

- 3年ぶりの対面開催となった天皇誕生日レセプションの機会を捉え、日本産食品（日本産米、日本酒、日本茶）の試食・試飲等をはじめ、生け花展示や姉妹都市（富山県）紹介ブースを展開。将来の新型コロナ水際対策緩和を見据え、日本へのインバウンドを取り込むべく、積極的に日本の魅力をPRした。
- 目玉となる日本食ブースにおいては、東北復興を後押しする観点から、福島県産米を使用した「わっぱめし」タイプのミニちらし（4種）を当地有名日本食シェフが提供。また、日本酒ブースでは姉妹都市地域の日本酒（5種）を提供、独自のテイasting・ノートとともに、日本酒の奥深さを紹介した。
- 姉妹都市ブースには富山県職員が来訪し、同県の食と文化を伝統楽器等を使い紹介した。
- 生け花インターナショナル・ポートランド支部と連携し、中央ステージに躍動感のある生け花を配置。参加者に日本の伝統文化の素晴らしさをPRした。

【結果】

- コロナ禍を経て当地でも対面のイベントが回復している中で、政治家を含む管内有識者に日本の魅力を改めて紹介し、将来のインバウンド需要を取り込む足がかりとすることができた。
- 特に日本食（ミニちらし4種）については、その味だけでなく素材の由来や繊細な盛り付けが奏功し、「これまでに食べた寿司で一番美味しい。家族にも教えたい。」（当地政府関係者）というコメントも聞かれるなど、日本をPRする非常によいツールとなった。

